

## 緑ヶ丘小の全校児童も参加 住区の合同防災訓練を実施

11月17日(日)に、緑ヶ丘小学校で、第二回目となる自由が丘住区合同防災訓練が開催されました。

その時の模様を、「小学校の先生の目線」保護者の目線「地域住民の目線」でお伝え致します。

### 小学校の先生の目線

緑ヶ丘小学校では、11月17日を二回目の「防災教育の日」として、自由

が丘町会・緑が丘西部地区自治会・自由が丘商店街振興組合・自由が丘住区住民会議の皆様とともに昨年度に続いて「合同防災訓練」を行いました。一年生から六年生で編成した10の縦割り班にそれぞれ保護者や地域の方々が加わり、「防災倉庫見学」「通報訓練」「初期消火訓練」「簡易トイレ組み立て・応急給水」

初めて訓練に参加した一年生の感想を紹介いたします。  
●起震車体験で震度7ですごく揺れて、こんな地震があったら大変だと思いました。  
●これからはもつと机の下にしっかりと頭を入れて、命を守りたいです。  
●防災リュックをつくって必要な物を入れておき、毎日リビングに置いておきます。

この訓練を通して、子どもたちは災害に対する心構えをし、いざという時の行動の仕方を学ぶことができました。ご指導やご協力いただいた地域の皆様、保護者の皆様に御礼申し上げます。

緑ヶ丘小学校  
校長 小泉 修治



応急給水訓練を受ける子ども達

### 保護者の目線

小学校の子どもたちは、まず1時間目に教室で防災とは何か、「防災訓練」の目的などについて学びました。2時間目から4時間目にかけて、1年生から6年生までを組み合わせて分けた縦割り班として、屋外と体育館で実際の訓練を受けました。

屋外では、「初期消火訓練」、「簡易トイレ組立」、「煙体験」、「起震車体験」、「通報訓練」、「防災倉庫見学」、「応急給水訓練」がありました。体育館では、「心肺蘇生・AED訓練」「展示物見学・避難所運営」に取り組みました。保護者、そして地域の方々も子どもたちと共に、訓練を受けていました。消防団や地域の方々

と共に、このような訓練を通してふれあうことの大切さを実感することができました。本当に災害が起こったときには、こうした「ふれあい」が活躍ののらうと感じました。

緑ヶ丘小学校  
PTA会長 安部裕一

### 地域住民の目線

昨年同様いろいろな訓練も第一回目と比べ、生徒もスタッフもかなりスムーズに進行していたという印象でした。やはり回数を重ねることの大切さを感じました。

今回はPTAの方々数人に「空き缶コンロ」に「ほのぼのの灯り」作りを事前に体験していただき、会場にも展示し、アルファ化米作りにも参加していただきました。

また、生徒に家庭で非常持出袋を用意しているか聞いたところ、手をあげたのは1グループに2、3人という実状で残念に思いました。実際に家庭では用意されていない生徒は知らないという場合もあるかと思えます。普段の準備、家族全員の心構えが大切ではないでしょうか？

今後皆様の参考になるような展示に取り組んでいきたいと考えています。ご協力下さった皆様ありがとうございました。

防災委員 加藤まり子



空き缶コンロでお米が炊けます

### あはにもじゅうまる



### 備えあれば憂いなし！ 日頃からの心構えが大切です

いざ！という時の為の持ち物チェック

これは便利！簡単オイルランタン

**避難するときの持ちもの**

- 飲料水 500ミリペットボトル1～2本程度
- 食糧 水を使わずに食べられる食糧
- 貴重品
- 照明器具
- 衣類等
- 医薬品
- 家庭状況により用意しておくもの
- 情報収集用具
- その他

自分ですべての持ち物を用意するのは大変です。事前にチェックリストを作成し、家族全員で確認しましょう。

**サラダオイルランタン**

- 20cmくらいのガラス容器に2つ折しする。
- それをまた2つ折しする。
- つまようじで穴をあける。
- その穴に灯油を入れ、芯の部分をさす。

① 芯の部分を2つ折りにする。② 穴をあける。③ 穴をあけた部分を2つ折りにする。④ 穴をあけた部分を2つ折りにする。

自由が丘女神まつり

さろん de じゅうく

10月13、14日の自由が丘女神まつりでは住区住民会議が協賛し、自由が丘住区センターで「サロン de じゅうく」を開催しました。地域で活動している18団体の作品展示におおせいの人が訪れ、大変な賑わいを見せました。



2階喫茶コーナー、筆で字を書く書道体験コーナー、授乳・おむつ交換のできる場所も設けま



た。また、3階では産業能率大学の皆さんのご協力によりお茶席を催し、心休まるひとときをお届けしました。

絵画コンクール

幼児と小学生が「自由が丘で大切にしたいもの、したいこと」をテーマに描いた絵画のコンクールが青少年住区委員会の主催、商店街振興組合の共催で実施されました。



入賞者と記念撮影

応募作品89点は、みずほ銀行、野村證券、SMB C日興証券に展示されました。10月14日、自由が丘駅前特設会場にて、自由が丘大賞、女神賞、あをぞら賞あわせて8作品が表彰されました。

左下の写真は、自由が丘大賞で、緑ヶ丘小学校6年の高須桃寧さんの作品「目黒ばやし」です。



自由が丘大賞「目黒ばやし」

・女神賞  
東根小1年 赤荻冬穂  
宮前小5年 溝川貴己

・あをぞら賞  
みどりがおかこども園  
ふくち まな  
おさだ なみ

みうら さだひと  
緑ヶ丘小5年 赤間 恵  
宮前小6年 澤原萌菜

歩こう会

好天に恵まれた11月24日、12名でかつての米軍立川基地、砂川闘争も繰り広げられた地、東京ドーム39個分の広さを持つ国営昭和記念公園に行ってきました。

白雪を頂いた富士山が迎えてくれました。飛行機の滑空のため、樹高が制限されている銀杏の並木は黄金色、イロハモミジ・ヤマモミジ・オオモミジは紅色、常緑樹は緑、美しい色の絵画の中にいるようでした。日本庭園で頂いた「木



枯らし」というお菓子和薄茶の美味しかったこと！  
沢山の元気をもらい、心豊かな秋の1日でした。

リサイクルセール

9月8日、緑が丘文化会館で開催。殊のほか残暑の厳しい日でしたが、110人余の来場者で賑わいました。今回は特に住民の皆様から大変多くの品物をお届け頂き、感謝しております。会場では恒例の「お楽しみ抽選会」も行い、終始なごやかな雰囲気でした。次回の売り上げと合わせ、16台目の車椅子を目黒区社会福祉協議会へ寄贈いたします。  
(次回は2月9日)  
地域活動委員会



おまつり広場・みどり

10月20日に緑ヶ丘小学校にて、おまつり広場・みどりが開催されました。

当日は生憎の雨模様。各コーナーや体育館での発表会も、雨を避けての縮小版となりましたが、住民会議、町会・自治会、



各小中学校・PTA、関係団体のみなさんの団結のもと、子どもからお年寄りまで、多くの方々が来場され、とても活気あふれるおまつり広場となりました。  
来年は、宮前小学校で開催の予定です。



サンクスリパティ 2013

12月1日、自由が丘駅前ロタリーにて、恒例の点灯式「サンクスリパティ 2013」が開催されました。

風のない暖かな日差しの下、園児たちによるクリスマスキャロルの合唱が始まりました。寒さを感じ始めた頃、自由が丘ウインドオーケストラの演奏。夕暮時になり、点灯式のカウントダウンが始まると、目黒区長がステージを見ていた子どもたちにもステージに



上がるよう声を掛け、大人も子どもも一緒に温かな雰囲気の中、ハートの形が点灯されました。点灯後の冬の夜空には、自由が丘ゴスペルクワイアの歌声が、力強く響き渡りました。

委員会活動予定 (1~3月)

月	活動	委員会
1	書初め大会 (緑ヶ丘小 7日)	青少年
	歩こう会 (19日)	地域
2	住民会議新年会 (28日 文化会館)	総務
	リサイクルセール (9日)	地域
3	地震の学習館 見学・体験	防災
	料理教室 (12日)	地域
	桜まつり (30日もしくは4月6日)	

休館のお知らせ

自由が丘住区センターと宮前分室は  
12月28日~1月5日休館します。

木曜工作ランド

- 1月 9日 おたのしみ
- 16日 凧
- 23日 プラバン
- 30日 節分グッズ
- 2月 6日 バレンタイン
- 13日 おたのしみ
- 20日 読み聞かせとミニ工作
- 27日 おひなさま
- 3月 6日 ホワイトボード
- 13日 おたのしみ
- 20日 おばあちゃん、おじいちゃんとお遊ぼう

編集後記

今年もあと僅かとなりました。梅雨の短い猛暑の夏、大型台風によるひどい風水害など、異常気象の一年でした。何時やってくるかわからない災害には、各人の日頃からの「備え」や「心構え」が欠かせません。今号では、先月行われた住区防災訓練を中心に、身近に出来ることを解りやすく取り上げました。特に緑小の子供達の真剣な表情は印象的でした。  
東野勇作

発行 自由が丘住区住民会議  
目黒区自由が丘 1-24-12  
編集 広報委員会  
電話 (3718)1195  
メールアドレス  
jiyugaoka19@bz03.plala.or.jp